



資料4

熊川地区浜域治米ブロジェクト [ロードマップ]

多宮城県

荒川では,上下流・本支川の流域全体を俯瞰し,県,町,土地改良区が一体となって,以下の手順で「流域治水」を推進する。

【短期】水位低下を目的とした河道掘削や支障木伐採を主に実施するとともに,被害対象を減少させるため,適切な排水樋門や排水機場の操作規則を策定する。 また,浸水リスクを考慮した河川監視体制の強化や要配慮者利用施設の避難確保計画等の策定により避難態勢の強化を図る。

【中期】河川狭窄部となる巻橋の撤去を検討し,浸水被害の軽減を図る。

【長期】令和元年東日本台風の漫水被害箇所における堤防強化、霞堤の機能がある地区の保全や浸水リスクを考慮した立地適正化計画の作成等により治水対策を連携し、 避難訓練促進や人材育成ソフト施策の更なる拡充により,より確実な避難態勢の構築を図る。

					土籍	
公区		対策内容	実施主体	- 1		And Annual and the
				短期(概ね5年)	中期(概ね10年)	長期(概ね20年)
	-	河道掘削や支障木伐採	県土木事務所			
	8	河川狭窄部となる巻橋の撤去	大河原町, 村田町			
対策 1 氾濫をできるだけ防ぐ・	ო	堤防強化	県土木事務所			
減らす対策(追回区域が無が横に対ける対策)	4	雨水貯留機能の拡大(田んぼダム)	大河原町,村田町			
(を)になる米で乗りの以来)	വ	流水の貯留(村田ダム)	村田町			
	9	雨水貯留機能の拡大 (各戸貯留, 校庭貯留等)	大河原町,村田町			
	1	霞堤の機能がある地区の保全	村田町			
	8	農業水利施設の活用(排水強化)	村田町,土地改良区			
対策 2 被害対象を減少させるための	က	適切な排水樋管や排水機場等の操作	大河原町,村田町 土地改良区			
対策(氾濫域における対策)	4	土地利用規制などによる被害対象 を減少させる対策(立地適正化計画)	大河原町,村田町,柴田町			
	ω	浸水範囲を減らす対策 (止水壁エの設置)	大河原町,村田町			
女第3	-	河川における監視体制の強化	県土木事務所			
被害の軽減、早期復旧・復興の ための対策	2	市町村における避難態勢の強化, マイタイムライン作成・普及・啓発	県土木事務所 大河原町,村田町,柴田町			
(氾濫項における対策)	ဗ	排水ポンプ車の導入	大河原町,村田町,柴田町			
対策 4 グリーンインフラ	-	グリーンインフラの取り組みの推進	県土木事務所 県地方振興事務所 大河原町,村田町、柴田町			2

流域治水の推進について - 宮城県公式ウェブサイト (pref.miyagi.jp)